

10月26日(土)～27日(日)
2019年 全日本スーパーフォーミュラ選手権 最終戦 第18回 JAF 鈴鹿グランプリ
予選結果速報

アレックス・パロウ (ティーシーエス・ナカジマレーシング)が、
今シーズン3回目のポールポジション獲得!

2019年 全日本スーパーフォーミュラ選手権 最終戦 第18回 JAF 鈴鹿グランプリの公式予選が、鈴鹿サーキット国際レーシングコース(1周: 5.807 km)で行われ、アレックス・パロウ (ティーシーエス・ナカジマレーシング)が、1分35秒972のタイムで、今シーズン3回目のポールポジションを獲得した。

今大会は、第3戦スポーツランド SUGO 大会、第6戦岡山大会同様、予選Q1は、全20台を2つのグループ(A組とB組、各10台)に分け、各グループ上位6台、計12台がQ2に進出する方式で行われた。

青空が覗く曇り空の下、ドライコンディションで行われた予選Q1。A組は、1分37秒871を刻んだパロウがそのままトップで通過。午前中のフリー走行で車体が転覆するアクシデントによりマシンの修復を余儀なくされたハリソン・ニューウェイ(ビーマックス・レーシング ウィズ モトパーク)だったが、Q1最後に6位に滑り込み、Q2進出を果たした。B組は、福住 仁嶺(ドコモ・チーム・ダンディライアン・レーシング)が1分37秒296でトップ通過。また急遽参戦のスーパーフォーミュラ初ドライブのユーリ・ビップス(チーム・ムゲン)は、B組10番手でQ1敗退となった。

続くQ2でも、Q1B組トップ通過の福住が1分36秒124でトップをキープ。ランキングトップの山本 尚貴(ドコモ・チーム・ダンディライアン・レーシング)は3番手、ランキング2位のニック・キャンディ(バンテリン チーム トムス)は8番手でQ3に進出した。

注目のQ3は、ランキング3位のパロウ が、コースレコードにはわずかに及ばなかったが1分35秒972の予選トップタイムで、ポールポジションを獲得した。2番手には、1分36秒084で野尻 智紀(チーム・ムゲン)、3番手にはルーカス・アウアー(ビーマックス・レーシング ウィズ モトパーク)が、1分36秒236で続いた。山本は5番手、キャンディは6番手で、Q3を終えた。

これにより、1ポイントを獲得したパロウが、トップ山本と3ポイント差で、明日決着の時を迎える。

決勝レースは、10月27日(日)14時00分スタート予定。

*記録の詳細は、別途添付公式通知「公式予選 正式結果表」をご参照ください。



アレックス・パロウ(ティーシーエス・ナカジマレーシング)が、今シーズン3回目のポールポジションを獲得!

*この件に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。
株式会社日本レースプロモーション(<http://www.superformula.net/>)
102-0074 東京都千代田区九段南2-3-25 平安堂ビル
e-mail: media@superformula.net Tel:03-3237-0131 Fax:03-3237-0135



WTCR 予選 Fri 決勝 SAT/SUN
SF 予選 SAT 決勝 SUN

10/25-27

第18回JAF鈴鹿グランプリ
2019年 全日本スーパーフォーミュラ選手権 最終戦

SUPER FORMULA

No 7 2019-10-26 14:55
WEATHER: Cloudy
COURSE: Dry

国際レーシングコース 5.807Km

公式予選総合正式結果表

Pos.	No.	Gr.	Driver	Type	Team	Q1	Q2	Q3
1	64	A	Alex Palou	Honda/M-TEC HR-417E	TCS NAKAJIMA RACING SF19	1'37.871	1'36.606	1'35.972
2	16	A	Tomoki Nojiri	Honda/M-TEC HR-417E	TEAM MUGEN SF19	1'38.264	1'36.576	1'36.084
3	50	B	Lucas Auer	Honda/M-TEC HR-417E	Red Bull SF19	1'37.737	1'36.392	1'36.236
4	5	B	Nirei Fukuzumi	Honda/M-TEC HR-417E	DOCOMO DANDELION M5Y SF19	1'37.296	1'36.124	1'36.314
5	1	A	Naoki Yamamoto	Honda/M-TEC HR-417E	DOCOMO DANDELION M1S SF19	1'37.934	1'36.486	1'36.348
6	37	B	Nick Cassidy	TOYOTA/TRD Biz-01F	VANTELIN KOWA TOM'S SF19	1'37.501	1'36.802	1'36.496
7	17	B	Koudai Tsukakoshi	Honda/M-TEC HR-417E	REAL SF19	1'37.783	1'36.772	1'36.595
8	65	B	Tadasuke Makino	Honda/M-TEC HR-417E	TCS NAKAJIMA RACING SF19	1'37.419	1'36.713	1'36.621
9	51	A	Harrison Newey	Honda/M-TEC HR-417E	GOLDEX TAIROKU RACING SF19	1'38.394	1'36.860	
10	36	A	Kazuki Nakajima	TOYOTA/TRD Biz-01F	VANTELIN KOWA TOM'S SF19	1'38.073	1'36.914	
11	3	B	Kenta Yamashita	TOYOTA/TRD Biz-01F	ORIENTALBIO KONDO SF19	1'37.821	1'36.982	
12	20	A	Ryo Hirakawa	TOYOTA/TRD Biz-01F	ITOCHU ENEX TEAM IMPUL SF19	1'38.041	1'37.073	
13	39	B	Sho Tsuboi	TOYOTA/TRD Biz-01F	JMS P.MU/CERUMO・INGING SF19	1'37.839		
14	4	A	Yuji Kunimoto	TOYOTA/TRD Biz-01F	ORIENTALBIO KONDO SF19	1'38.622		
15	19	B	Yuhi Sekiguchi	TOYOTA/TRD Biz-01F	ITOCHU ENEX TEAM IMPUL SF19	1'37.944		
16	18	A	Kamui Kobayashi	TOYOTA/TRD Biz-01F	KCMG Elyse SF19	1'38.934		
17	8	B	Kazuya Oshima	TOYOTA/TRD Biz-01F	UOMO SUNOCO SF19	1'38.098		
18	7	A	Yuichi Nakayama	TOYOTA/TRD Biz-01F	UOMO SUNOCO SF19	1'39.330		
19	15	B	Juri Vips	Honda/M-TEC HR-417E	TEAM MUGEN SF19	1'38.390		
20	38	A	Hiroaki Ishiura	TOYOTA/TRD Biz-01F	JMS P.MU/CERUMO・INGING SF19	1'42.892		

以上予選通過車両:

予選通過基準タイム (Q1 107%) AGr: 1'44.721, BGr: 1'44.106

計時委員長: Hirohito HAYASHI

競技長: Hiroshi MATSUMOTO

審査委員長: Kazuhiro TSUGE

林 裕人

松田 洋

栢植和廣